

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成20年5月8日(2008.5.8)

【公開番号】特開2001-255153(P2001-255153A)
 【公開日】平成13年9月21日(2001.9.21)
 【出願番号】特願2001-42440(P2001-42440)
 【国際特許分類】

G 0 1 C 19/56 (2006.01)

G 0 1 P 9/04 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 C 19/56

G 0 1 P 9/04

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 第 1 軸を中心に動作する第 1 ディスクと、
 第 1 軸を中心に動作する第 2 ディスクと、
 基板に接続された固定支持クランプとから構成され、
 前記第 1 ディスクおよび前記第 2 ディスクが前記第 1 軸を中心とする動作状態に設定されたとき、前記第 1 ディスクの動作は、前記第 2 ディスクの動作と位相がずれ、
 前記第 1 ディスクおよび前記第 2 ディスクが前記基板から分離されることを特徴とするジャイロスコープ・システム。

【請求項 2】 前記第 1 軸に垂直な他の軸を中心とするディスクの動作を感知するセンサをさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 3】 前記センサは、前記他の軸を中心とするディスクの動作によるキャパシタンスの変化を感知する電極であることを特徴とする請求項 2 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 4】 第 1 ばねと、
 第 2 ばねと、
 第 3 ばねと、
 接続構造とをさらに備え、
 前記第 1 ばねは、前記第 1 ディスクを前記接続構造に接続し、
 前記第 2 ばねは、前記第 2 ディスクを前記接続構造に接続し、
 前記第 3 ばねは、前記接続構造を前記固定支持クランプに接続することを特徴とする請求項 1 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 5】 前記接続構造は中心シリンダを有することを特徴とする請求項 4 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 6】 前記接続構造は外部チューブを有することを特徴とする請求項 4 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 7】 前記ディスクは超小型電気機械コンポーネントとして実現され、
 前記固定支持クランプは、超小型電気機械コンポーネントとして実現され、
 前記基板は超小型電気機械コンポーネントを支持することを特徴とする請求項 1 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 8】 前記第 1 軸を中心とするディスクの動作を誘発するコーム・ドライブをさらに備えることを特徴とする請求項 7 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 9】 前記第 1 軸を中心とするディスクの動作を誘発するモータをさらに備えることを特徴とする請求項 7 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 10】 前記第 1 軸を中心とする前記第 1 ディスクの動作は、振動動作であり、

前記第 1 軸を中心とする前記第 2 ディスクの動作は、振動動作であることを特徴とする請求項 7 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 11】 前記第 1 軸を中心とする前記第 1 ディスクの動作は、回転動作であり、

前記第 1 軸を中心とする前記第 2 ディスクの動作は、回転動作であることを特徴とする請求項 1 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 12】 前記第 1 ディスクは前記固定支持クランプの上に配置され、

前記第 2 ディスクが前記固定支持クランプの下に配置されることを特徴とする請求項 1 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 13】 前記第 1 ディスクは、第 1 ばね定数を有する前記第 1 ばねで前記接続構造に結合され、

前記第 2 ディスクは、第 2 ばね定数を有する前記第 2 ばねで前記接続構造に結合され、

前記接続構造が、第 3 ばね定数を有する前記第 3 ばねで前記固定支持クランプに結合されることを特徴とする請求項 4 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 14】 前記第 1 ばね定数は前記第 2 ばね定数とほぼ等しいことを特徴とする請求項 13 に記載のジャイロスコープ・ディスク。

【請求項 15】 外乱によって生じた前記他の軸を中心とするディスクの動作への影響を取り除く手段をさらに備えることを特徴とする請求項 2 に記載のジャイロスコープ・システム。

【請求項 16】 第 1 軸を中心に動作する第 1 ディスクと、

第 1 軸を中心に動作する第 2 ディスクと、

前記第 1 ディスクおよび前記第 2 ディスクに接続された接続構造と、

前記接続構造および基板に接続された固定支持クランプと、

前記第 1 ディスクを前記接続構造に接続する第 1 ばねと、

前記第 2 ディスクを前記接続構造に接続する第 2 ばねと、

前記接続構造を前記固定支持クランプに接続する第 3 ばねと、

前記ディスクの動作を感知するセンサとから構成され、

前記第 1 ディスクおよび前記第 2 ディスクは前記第 1 軸を中心とする動作状態に設定され、

前記第 1 ディスクの動作は、前記第 2 ディスクの動作に対して位相がずれ、

前記第 1 ばね、前記第 2 ばね、前記第 3 ばね、および前記接続構造は、前記第 1 ディスクおよび前記第 2 ディスクを前記基板から分離することを特徴とするジャイロスコープ・システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

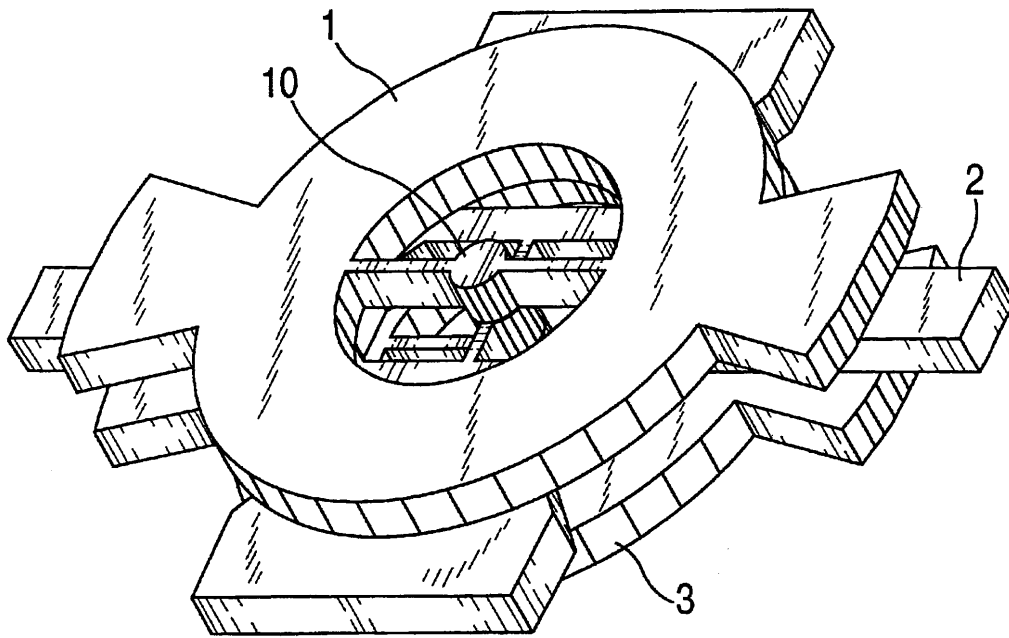
【補正対象項目名】全図

【補正方法】変更

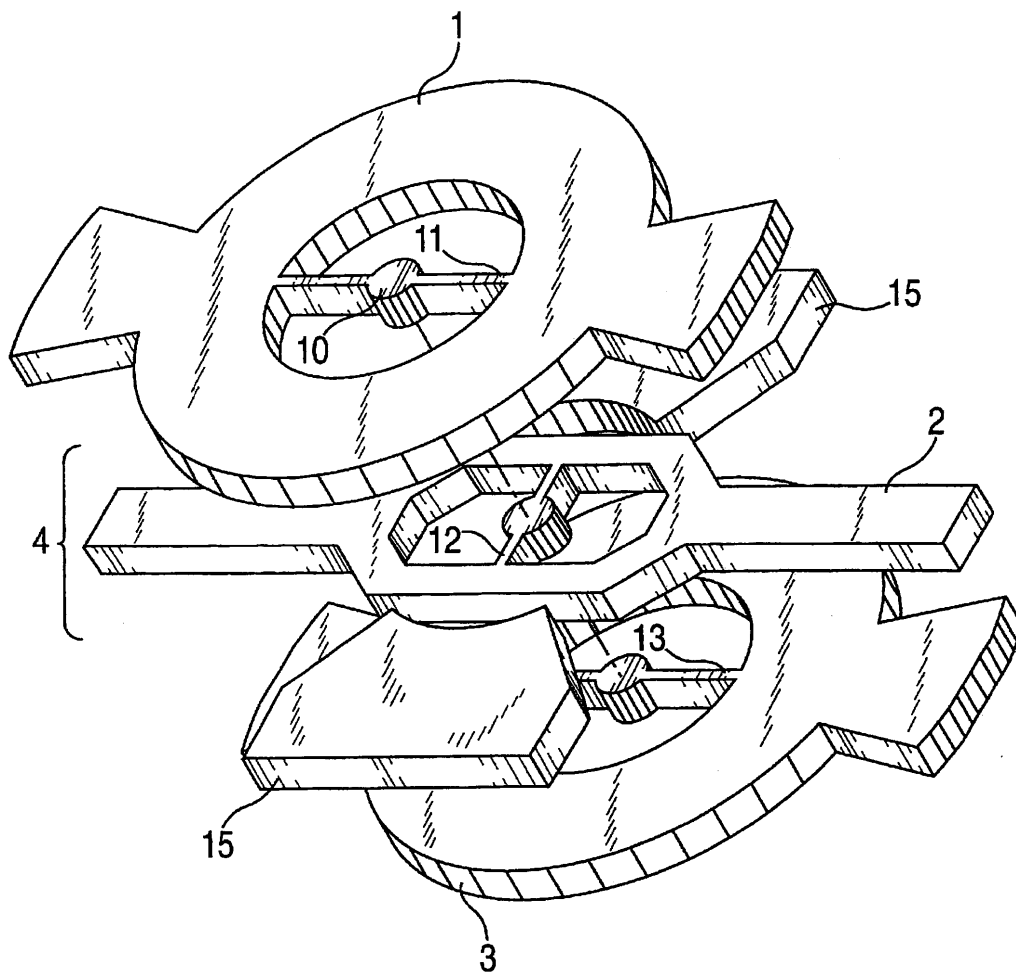
【補正の内容】

【書類名】図面

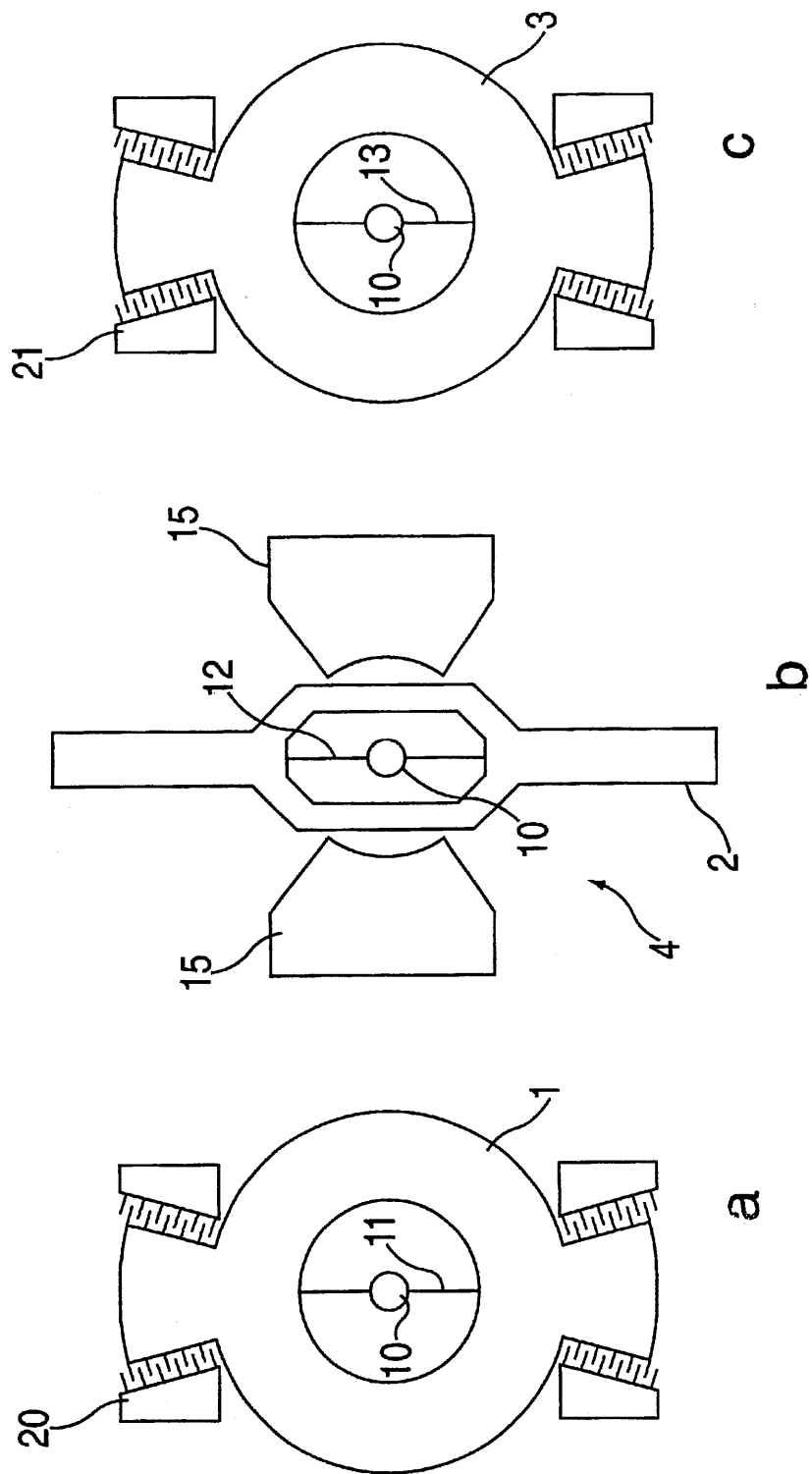
【図 1】



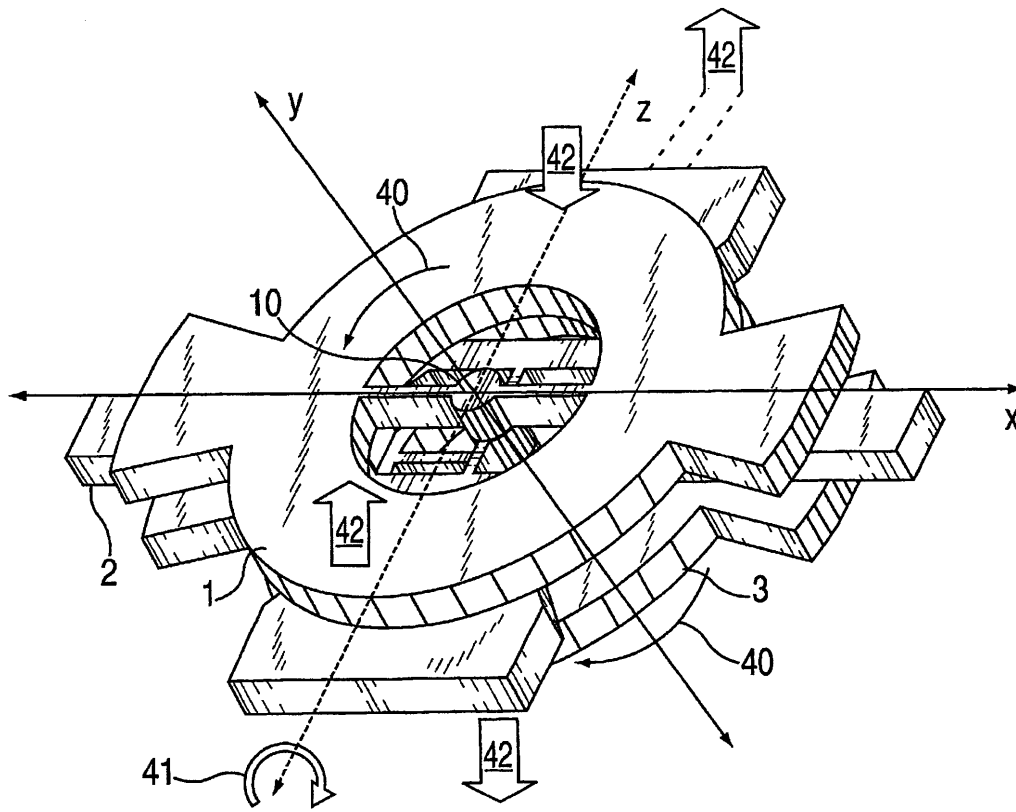
【図 2】



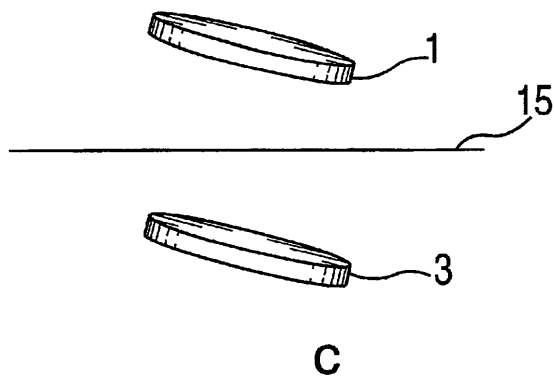
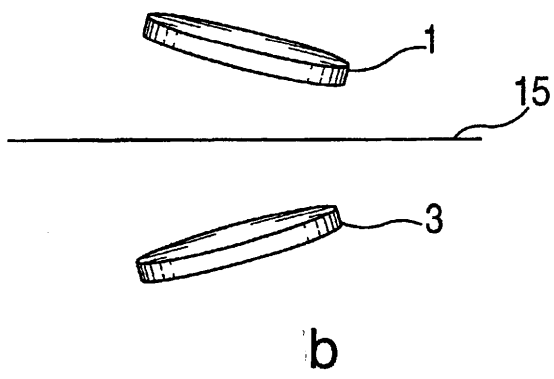
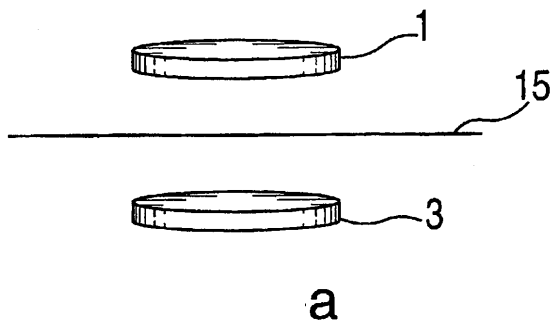
【図 3】



【 図 4 】



【 図 5 】



【 図 6 】

